

平成 30 年度 指定短期入所生活介護事業所大師苑 事業報告書

1、基本方針

認知症の方や身体介護が必要な方など、地域で生活されている利用者の方を幅広く受け入れ、様々なニーズに対応できるよう、認知症への理解や介護技術の向上、医療機関との連携を深め、地域に根差した介護福祉施設事業を実施致します。

2、運営方針

- ① 本人と家族の意向を把握し在宅生活と施設サービスが連動して切れ目のない利用者支援を実施していきます。
- ② 介護の必要な方へ幅広いサービスの提供ができるよう、職員の資質向上に努めます。
- ③ 地域における社会資源としての役割を担い、地域住民が集える、開かれた施設を目指します。

3、重点目標

- ① 社会資源としての役割を認識し、たくさんの利用者に施設サービスをご利用いただけるよう、各職種が協働で利用者の個別支援を行いました。
- ② 地域の催事に積極的に参加するとともに、地域の皆様にも施設へ来苑して頂き、地域と施設の交流を積極的に図りました。
- ③ 積極的に外部研修に参加し、最新の技術や情報を得るとともに、内部研修を開催し職員間で情報を共有することで施設職員の質の向上に努めました。



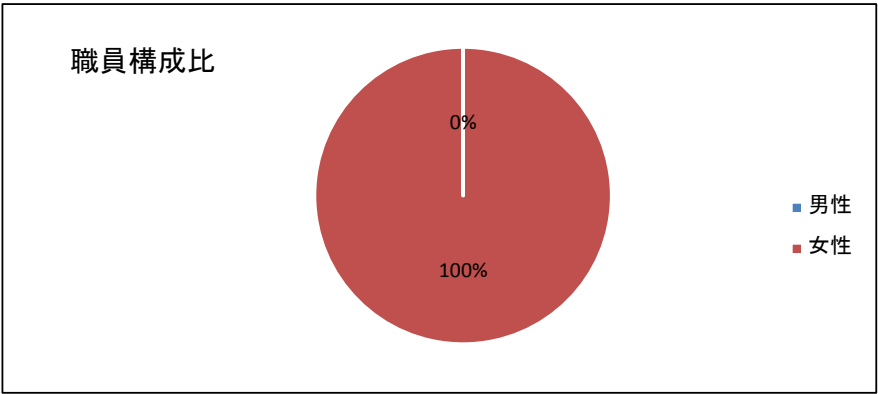


1. 事業所

概要

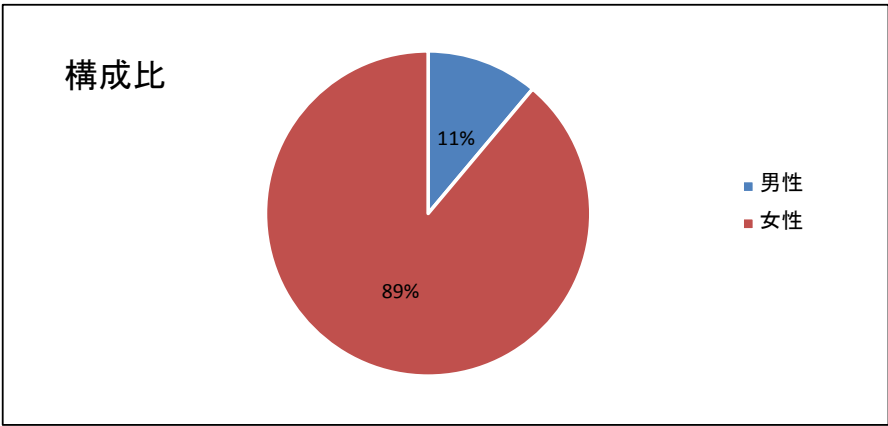
事業所名	指定短期入所生活介護事業所 大師苑			
事業所種別	(介護予防)短期入所生活介護事業			
事業所住所	西条市大師町182番地2			
管理者職名	安喜 常生			
職員数	男性	女性	総数	
	0	6	6	

(平成31年3月31日現在)



2. 定員及び現在人員(平成31年3月31日現在)： 指定短期入所生活介護事業所 大師苑

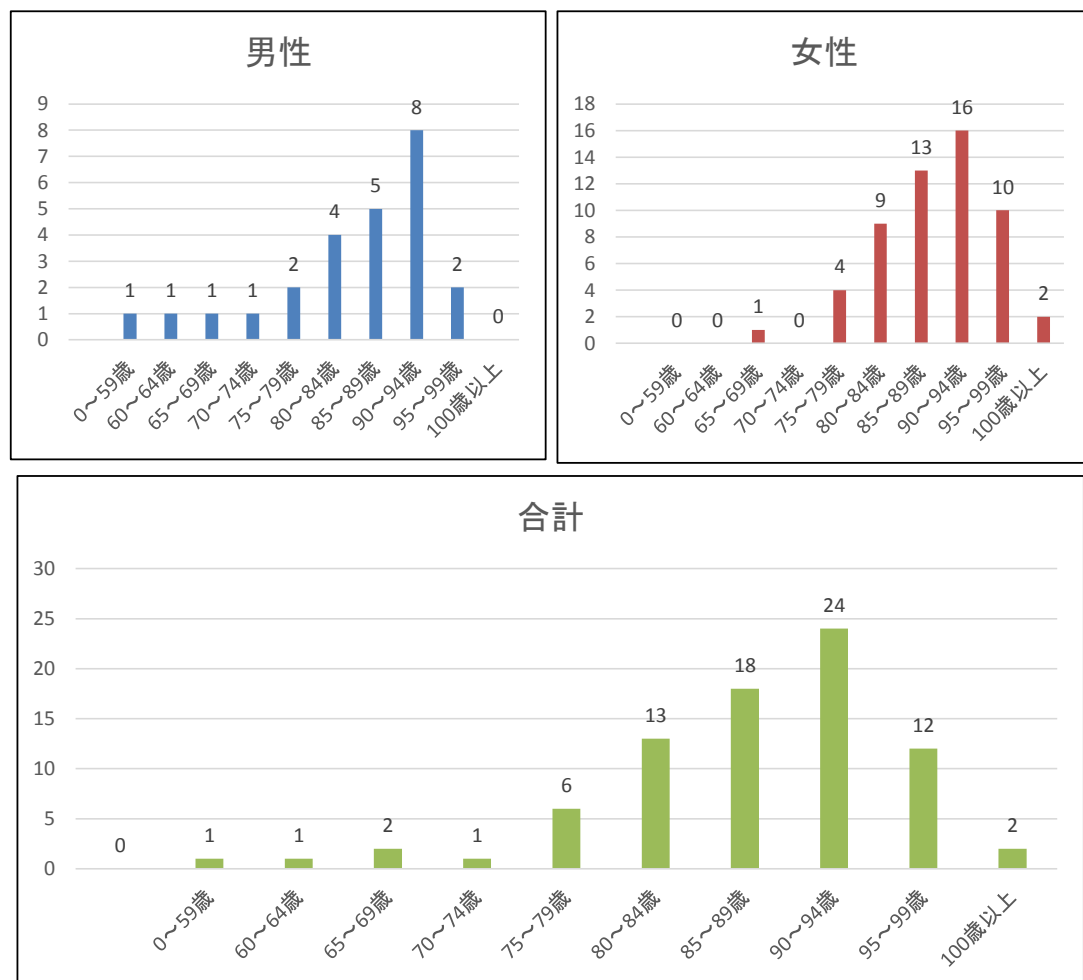
定員	現在人員	性別	
		男性	女性
10 名	9名	1	8



3. 年齢別人員:指定短期入所生活介護事業所 大師苑

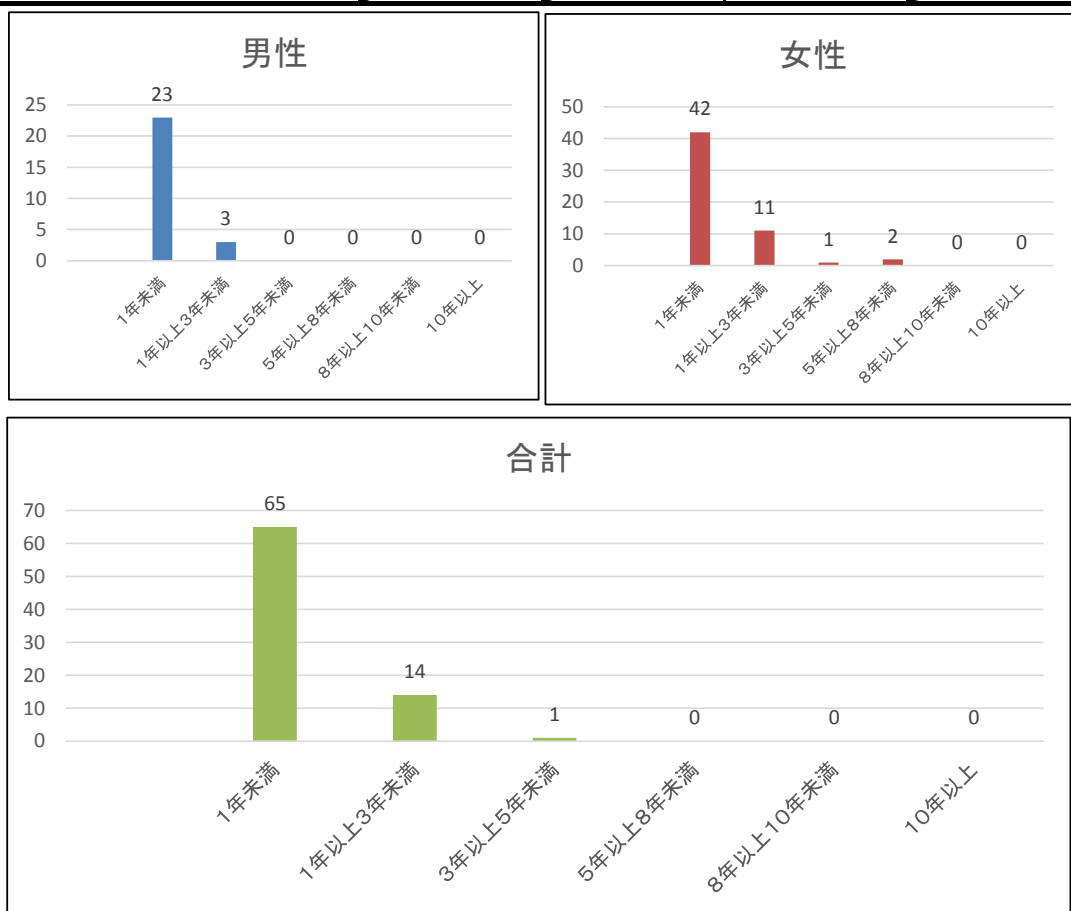
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	1	0	1	1.3%
60～64歳	1	0	1	1.3%
65～69歳	1	1	2	2.5%
70～74歳	1	0	1	1.3%
75～79歳	2	4	6	7.5%
80～84歳	4	9	13	16.3%
85～89歳	5	13	18	22.5%
90～94歳	8	16	24	30.0%
95～99歳	2	10	12	15.0%
100歳以上	0	2	2	2.5%
合計	25	55	80	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	98	50	87.64	88.47
女性	100	76	88.8	



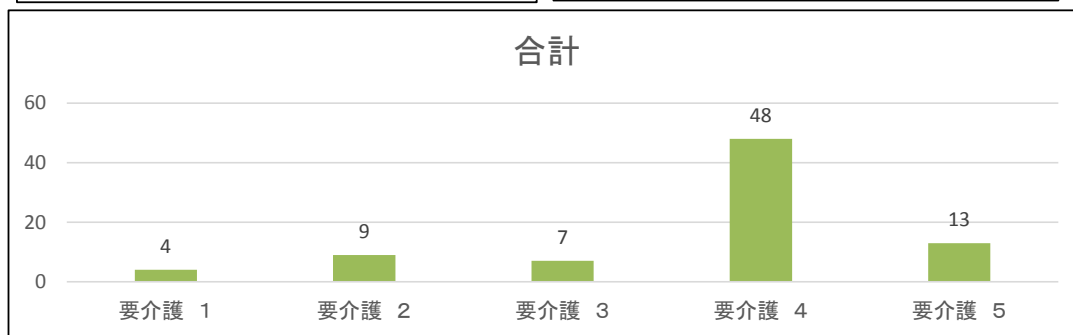
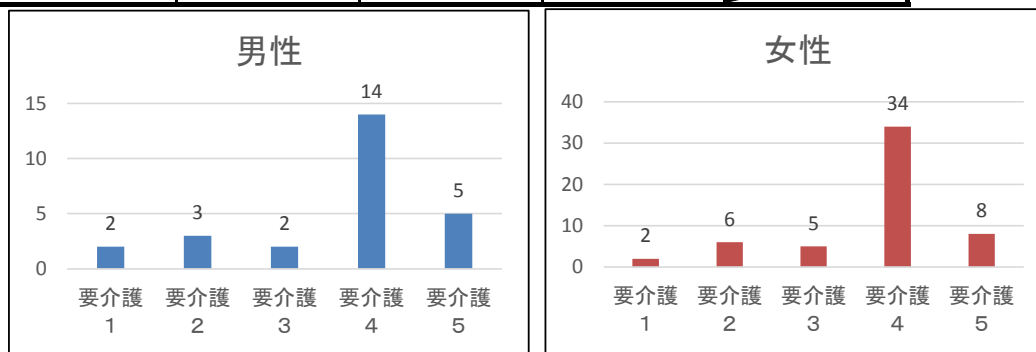
4. 入居期間別人員：指定短期入所生活介護事業所 大師苑 （平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	23	42	65	81.3%
1年以上3年未満	3	11	14	17.5%
3年以上5年未満	0	1	1	1.3%
5年以上8年未満	0	2	0	0.0%
8年以上10年未満	0	0	0	0.0%
10年以上	0	0	0	0.0%
合計	26	56	80	100%
平均入居期間			全体	



5. 平均介護度別人員:指定短期入所生活介護事業所 大師苑 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	2	2	4	4.9%
要介護 2	3	6	9	11.1%
要介護 3	2	5	7	8.6%
要介護 4	14	34	48	59.3%
要介護 5	5	8	13	16.0%
合計	26	55	81	100.0%
平均介護度	2.49	3.03	2.83	



6. 面会状況(平成30年4月1日～平成31年3月31日迄の1年間)

総数	430
1か月平均	35.8
年間1人平均	43
1か月1人平均	3.6

7. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
4月27日	ご利用者	いつもの排泄ケアの仕方と手順に相違があり、足首を痛めたと本人様から申し出がありました。その後の対応として、まず利用者様の体の具合を担当のケアマネージャーさんへ報告を行い、また介護状態の変化があることも理解していただいた。職員の対応・言動にも責任をもってもらうように職員への周知をしました。
5月3日	ご利用者家族	ご利用者様の薬が残りわずかとなり、連絡をした際に5月の連休中ということもあり連絡が遅いことを指摘されました。解決策として、今後薬が少なくなってきた際は、1週間前に連絡をし取りに行っていただくことで理解していただきました。
5月7日	ご利用者家族	家族への挨拶はあったが、利用者様に対しての挨拶がなかったことを指摘されました。送迎時の挨拶は明るい挨拶を心がけ、出迎える姿勢をきちんと整えることを今後より一層努めていくことで理解していただきました。